

美楽舎

B i G a K u S Y a
News letter

No. 365

会報 第 365 号 (令和 4 年 3 月発行)

HP: <http://bigakusya.com>
Mail: info@bigakusya.com

第 389 回 (2 月) 例会

東京五美大展、鑑賞

参加者：石堂

場所：新国立美術館 (東京・六本木)

日時：2022 年 2 月 26 日 (土)

【報告者：幹事 石堂琢己】

「東京五美大展」を巡る

今年も五美大展の季節がやって来ました。去年はコロナ禍により私一人だけの例会でしたが、今年もおひとり様での五美大展巡りとなりました。とは言え、まずは無事に五美大展が開催されたことに感謝したいと思います。

五美大展は、正式名称を「東京五美術大学 連合卒業・修了制作展」といい、東京の五美術大学（武蔵野美術大学・多摩美術大学・東京造形大学・日本大学芸術学部・女子美術大学）の美術系学科による卒業・修了制作展です。コロナ以前は、正月明け早々の東京芸大の卒展を見て、その後ムサビ、女子美、東京造形の学内展を見て、五美大展を見て、最後の最後に多摩美の学内展を見て年度末を終える、という流れでしたが、コロナ禍をはじめ、社会的な要請なのでしょうか、卒業・修了式当日まで学内での卒業・修了制作展を実施していた“最後の砦”の多摩美も 1 月中に学内展を実施するようになりました。

コロナ禍で大学内への立ち入りが厳しく制限され、大学構内で展示を見ることが困難となりましたので、五美大展が「卒業・修了制作の展示を見る唯一の機会」となってしまったのは淋しい限りものですね。

